新年度の工事や物品など 参加指名願いを受付けます
添付書類そろえ期限内に

市では、昭和五十年度の○…土木、建築、その他の工事などの指名入札参加願い――の受付けを、来る二月一日から二十八日までの間行います。

指名（入札）参加を希望される業者は、添付書類を添え期間内にご提出ください。

土木・建築、その他の工事――＊

●関係業種…土木、建築、管、電気、その他の業種

○…印刷物や物品などの納入指名願い――の受付けを、来る二月一日から二十八日まで

●提出書類…建設工事入札参加資格申請書

●添付書類…▽建設業者業許可証明書の写し　▽営業所一覧表　▽直前二年の各事業年度の工事施行金額を記載した書面　▽工事経歴書　▽職員数を記載した書面　▽技術者経歴書　▽営業用機械器具類を記載した書面　▽納税証明書　▽経営事項審査申請書　▽建設業退職金共済組合加入証明書

●提出先…総務課監理係

砂利・砂・物品など＊

●関係業種…印刷物、砂利、砂等、薬品類（農薬も含む）、写真（フイルム・現像・焼付け）、荒物・雑品、文具・用紙類、電気用品、石油類、クリーニング

●添付書類…営業証明書（法人の場合は登記薄謄本）、市税直前二か年の納税証明書、使用印かん届け書、事業概要書（印刷物・クリーニング・砂利・砕石業種だけ）

●提出先…財政課用度係

二月一日現在で〝農業〟の国勢調査
調査員にご協力ください

「一九七五年農業センサス」が、来る二月一日を期して全国一斉に行われます。

この調査は、全国の農家と農業事業体を対象に、戦後の昭和二十五年以降、五年ごとに行われてきたもので「農業に関する国勢調査」ともいえる重要な統計です。

ところで昭和四十五年には、前回のセンサスが行われました。それ以降のここ数年間は、農業あるいは農村の動きが、全国的にいまだかつてないほど激しいものとなっています。米の生産調整に伴う農業生産の変化、労働力の流出や兼業化の進む中での後つぎ問題など、今後の農業、農村の在り方に多くの課題をなげかけています。このような変化を、具体的な数字としてとらえようというのが、今回の農業センサスです。

調査には、国から委嘱を受けた調査員が、全部の農家に伺って、世帯員の就業状況や土地の利用状況、あるいは収穫面積といったいろいろなことを面接してお聞きすることになっています。

調査員がみなさんのお宅にお伺いしたせつは、ぜひとも調査、聞き取りにご協力ください。

お買物、ご用命は市内で

看板■車輌文字専門
技術本位……
日本看板店
新津市本町1　TEL (2)―1380

新春のよそおい
格調ある
無地のアンサンブルで…。
洋装のきむら　本町3　2-1495

総合的な保健指導の場に
再スタート切る母子健康センター
4月から「助産部門」を廃止

母子健康センター（日宝町）が、この三月いっぱいで助産部門をやめ、四月から新たに総合的な保健指導センターとして、再スタートを切る計画です。

母と子の健康を願って開設したのが昭和三十九年。当時は自宅分娩も多く、助産施設に恵まれなかった人たちに大きなよろこびを与えたものでした。ここで生まれた赤ちゃんは、これまでに千余名。出生一号の赤ちゃんは、もう小学校四年生にもなりました。

しかし、社会保障制度のめざましい充実ぶりに加え、母子保健に対する社会の要望も高くなってきている今日、ここで出産しょうという利用者も目に見えて減ってきている実状です。こんなことから、母子健康センター運営協議会で、これまでの経過の反省や今後のあり方など、いろいろな角度から検討をいただき、市でも今年三月三十一日を目途に、助産部門を廃止する方針で、来る三月議会に条例改正を提案することにしました。

今後は、これまでセンターで実施してきた母子の健康管理や保健指導をさらに進めながら、成人病などの予防対策にもキメ細かく力を入れる研修の場として、広く活用をはかっていくことにしています。

健康管理に活用されるセンター

国民年金保険料 定額分変わる
一月分から千百円に

★今月（一月分）から、国民年金保険料（定額分）が、今までの九百円から千百円と二百円上がることになりました。

ご承知のように国民年金の財源は、加入者が納める保険料と国庫負担、それにこれを積み立てて生じる利子などでまかなわれています。つまりみなさんから預けられた保険料は、その半分に当たる額を国が足して大蔵省の資金運用部に預けられ、それを運用することによって利子を増やし、将来、年金を支給するときの財源にしています。ですから年金受給額が増やされていくためには、保険料もそれに見合ったように引き上げがなされなければなりません。今度の保険料の改定も、年金受給額が大幅に増やされたことによるものです。

しかし国民年金は、一度に多額の保険料の引き上げはありません。加入者に、急に重い負担とならないよう長期的な計算のもとに、段階的に引き上げていく方法をとっています。

なお付加年金に加入されているかたは、その保険料は月額四百円とそのまま変わりません。

あたたかいお正月を――交通遺児に特別交付金贈る
保護世帯などにも

交通遺児の救済資金に役だててください――と、市にはこれまで総額十二万七千円にのぼるあたたかいご寄付が寄せられました。

年末をひかえた先ごろ、市ではこの篤志をまとめ、交通遺児となられたみなさんたちに「特別交付金」として一人二千五百円あての金一封を贈って励ましました。

また市と社会福祉協議会では、生活保護世帯やねたきりのお年寄りなどに、一世帯当たり二千五百円づつの歳末見舞金も贈りました。

生活と行動

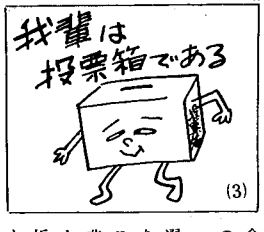
我輩は、いつも冷静である。平常の定位置は大体倉庫の中であるが、同輩中には廊下の隅や、階段の下で書類などを預かっているものもある。あるいは〝冷遇〟かも知れない。

しかし、そんなことを問題にする我々ではないし、行動はすべて受動的である。

重い使命はもっているがその達成の可否は人であって、我輩は一切その責を負わない。しかも「治にいて乱を忘れず」は、我輩のモットーで、いざ鎌倉となれば時限によって〝静中の動〟もちろん、いつ何の選挙か、またいかにしてそれが行われるかは、我輩のコンピューターが承知。選挙全般についても精通している。

ところが、我輩は人間と異なり、意志を行動にあらわすことのできないのが残念である。その意志とは唯一つ「明るい選挙」の実現なのである。これが我輩の悲願である。人間が神仏に祈願することもあるが、我輩はこの悲願実現のため祈る気持ちで諸君に訴えて説明する。それは、常に我輩の公正なるを信じていてくれる諸君だから……。

選管I・I生



心配ごと相談所に新しいスタッフ
気軽にご利用を

昨年十二月、民生委員の改選が行われ、新しい委員が決まりました。市では、これら委員のみなさんの中から、心配ごと相談所の相談員もお引き受けいただくかたたちを、このほど次のとおりお願いしました。

〔主任相談員〕
堀川　留治（日宝町）
〔相談員＝民生委員〕
稲垣　義雄（覚路津）
渡辺　久（小口）
佐藤　ハル（新栄町）
岩橋　アツ（新金沢町）

国民年金相談

●とき…一月二十七日㈪午前十時から午後二時まで

●ところ…記念公会堂、荻川農協、小合農協、金津農協

この相談所では国民年金のことについてなら、なんでも相談に応じるほか、未納保険料の徴収業務も行います。どうぞご利用ください。

広い大ホールで遊戯を楽しむ子どもたち

友だち・親子 交流広めて楽しさ味わう
子どもたちが計画ねって学年会

二学期も終わりに近づいたころ、一小四年生みんなが市民会館につどい、父兄をまじえた楽しみ会で、親子、友だち水いらずの一日をすごしました。

初めて遊ぶ広い大ホールに子どもたちは大よろこび。

市民会館でやった 学年楽しみ会

一小四年　小嶋正子

秋葉山でする予定だった学年楽しみ会を、あんなりっぱな市民会館でやれるなんて、ゆめにも思いませんでした。

大きくがっちりとすばらしい会館で、四年生全員思いきり運動しました。みんなの顔は、いきいきとし、ふだんの勉強のことなどすっかりわすれていたようです。

すもう、なわとび、ドッチボール。その勝ち負けより、輪になって食べた昼食の味は、かくべつでした。

おかあさんとおどった「ダンス」「松坂」「歌」などは、今でも目にやきついてはなれません。

こんな楽しみをあたえてくれる会館を、これからも大切にしたいと思います。

帰えるとき「もっと時間があったらなあ」「もっと早く市民会館を使うことができたらなあ」とふりかえりながら帰りました。

この次は、やはり市民会館で親子対こう試合をやりたいと思います。

歌を合唱したり、対抗ゲームやお母さんといっしょにダンスを踊っては生き生きと飛びまわり、みんなでおいしく給食もたべました。

この計画は、子どもたちが学級で話し合い、係りとなった子どもたちが昼休み、放課後と、いく度となく集まってはプログラムや実施方法について話し合ったとか。

後日、参加した小嶋正子ちゃんから、楽しかったその日のことを原稿用紙に綴り、寄せてくれました。